

外国語コンテスト「中国語（法・済・営・国）部門」は、12月7日（木）13時30分からL606教室で開催しました。学習歴を考慮して1年生と2年生以上とに分けて、難易度の異なる課題文を朗読してもらいました。

1年生には、パン屋でアルバイトをしている中国人留学生、王麗麗さんの体験記を、2年生には、画竜点睛を欠くという故事成語を現代中国語で紹介した文を朗読してもらいました。

1年生の参加者は4名と、昨年に比べて減少してしまいましたが、4名とも滑らかさという点では2年生以上の学生には劣るものの、一つ一つの漢字の音を正確に読もうとしている姿勢が認められ、非常に好感を覚えました。

2年生以上の参加者は13名と、昨年とほぼ同数でした。上位入賞者を選びやすくするために、第3声と第3声の連続、舌歯音や捲舌音など、間違えやすい発音が多く含まれる文を敢えて選んだのですが、よい意味で期待に反し、多くの学生がそれらの難題をいとも簡単にクリアしていきました。

結果、審査は難航を極めることになりました。熟慮に熟慮を重ね、下記の通り順位を決めました。1位と2位の差および3位と4位の差はほんのわずかなものでした。

第1位 曾我美奈

第2位 神戸琴美

第3位 大矢真菜